

**摂食嚥下リハビリテーション分野 「2021年度初心者研修 eラーニング」
開催要領**

趣 旨 摂食嚥下リハビリテーションの基本的知識、栄養ケアプロセスの概要説明、栄養管理に関する講義及び演習を通して、摂食嚥下リハビリテーション分野への理解を深める。

主 催 公益社団法人日本栄養士会

受講期間 2021年11月1日（月）～11月30日（火）

対 象 者 管理栄養士・栄養士

講座内容

1. 「摂食嚥下リハビリテーション総論」 (60分)
日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック院長 菊谷 武
2. 「評価方法とアプローチ」 (60分)
日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック院長 菊谷 武
3. 「栄養ケアプロセス」 (60分)
川崎医療福祉大学臨床栄養学科 特任教授 寺本房子
4. 「嚥下調整食学会分類 2021・発達期嚥下調整食 2018」 (60分)
東京医療保健大学 医療保健学部 医療栄養学科 教授 小城明子
5. 「摂食時の栄養士の観察対応～ミールラウンドでどこをみる?～」 (60分)
地域栄養ケア PEACH 厚木 代表 江頭文江
6. 専門管理栄養士ガイダンス (30分)
(公社) 日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊啓子

参加定員 上限なし

受 講 料 16,500円（税込）（日本栄養士会会員割引価格 5,500円（税込））

申込締切 2021年10月13日（水）

申込方法 (公社) 日本栄養士会ホームページより申込受付

問合せ先 (公社) 日本栄養士会 専門管理栄養士認定制度担当

Email : jda_elearning@dietitian.or.jp TEL : 03-5425-6555

生涯教育単位 実務研修 摂食・嚥下機能 23-118 講義 3単位

参考図書 「摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士のための摂食嚥下障害者の栄養アセスメント実践マニュアル」 (医歯薬出版株式会社)

<https://www.ishiyaku.co.jp/search/details.aspx?bookcode=708160>

○受講にあたりご確認いただきたいこと

- ・ 受講決定後、本会からのご連絡は、マイページご登録のメールアドレス宛に差し上げます。お申込みの前に、ご登録のメールアドレスが有効な状態か、ご確認ください。

- 受講者が「オンラインによる受講」を利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線の利用料金、その他これらに付随して必要となる経費は、受講者の負担とします。
- お申込み後のキャンセルはお受けできかねます。何卒ご了承ください。

○eラーニング受講にあたって

- (1) セミナー動画は、本会が手配する動画配信サービスを利用して閲覧できる形で提供させていただきます。受講期間内であれば、いつでも視聴いただけます。ただし、受講期間の変更・延長及び再配信はお受けできかねます。
- (2) お使いの PC 等のセキュリティ設定、ネットワーク混雑等の問題により、快適に受講いただけない場合があります。受講者の環境に起因して受講時のトラブルが生じた場合には、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。
- (3) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としていますので、受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為は一切禁止します。

<推奨環境について>

・PC の場合

2Ghz 以上の CPU、メモリ 2GB 以上、Video メモリ 256MB 以上の PC

対応ブラウザは Chrome84 以降、Edge79 以降、Safari13 以降、Firefox78 以降、IE11(Windows7 を除く)以降になります。

また、配信する動画の画質×2 倍程度のネットワーク速度を必要とします。

※動画視聴機能で Flash プレイヤー11.5 以上のインストールが必要になる場合があります。

※Flash ではなく HTML5 版の動画再生プレイヤーを利用している場合、Windows8 の IE11 以降でのご利用が必要になります。

・スマートフォン・タブレットの場合

iPhone 6s (ios 12) 以上の Safari、Android 6 以上の Chrome に対応しております。キャリアの 4G 回線を使っでの学習が可能です。一部のコンテンツ (動画等) については、大きな通信データ量を必要とする場合もございます。その場合、学習中にキャリアの通信制限が発生する可能性があるため、なるべく Wi-fi 環境などをご利用いただくことを推奨しております。